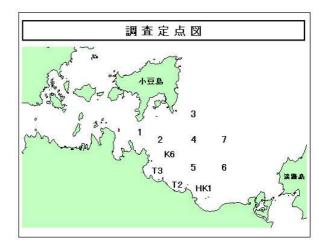
カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 6-2号)

香川県水産試験場 龍満

TEL: 087-843-6511

調査日: 2018年6月19日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳 調査定点: 播磨灘11定点(右図)

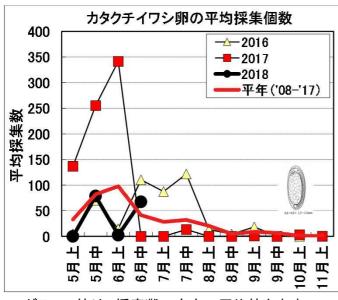


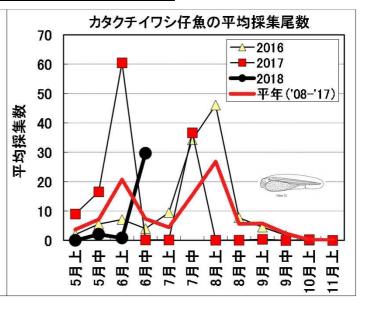
【カタクチ卵】定点別出現数

年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK	T2	Т3	K6	11点平均值
2016.6.22	2	27	83	84	811	1	2	198	5	0	1	110.4
2017.6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2018.6.19	0	0	0	39	92	169	1	431	7	2	0	67.4

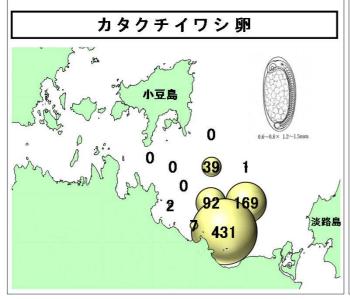
【カタクチ稚仔】定点別出現尾数

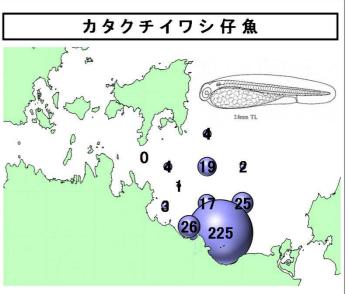
1/2/2/1日11 た然が田紀花数													
年 定	点	1	2	3	4	5	6	7	HK	T2	T3	K6	11点平均值
2016.6	6.22	0	3	0	11	16	9	0	4	0	1	0	4.0
2017.6	6.20	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.2
2018.0	6.19	0	4	4	19	17	25	2	225	26	3	1	29.6





*グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。

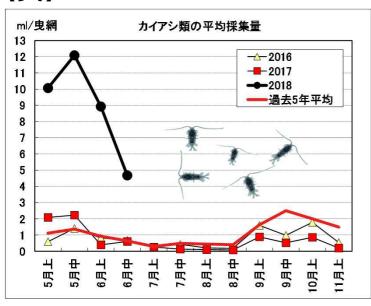


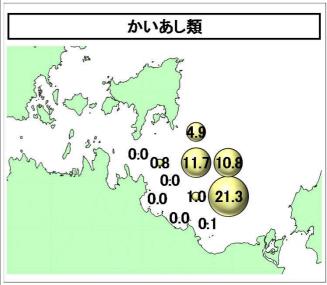


播磨灘11定点における卵・仔魚の平均出現数は、少なかった上旬から増え、卵が約67個、仔魚が約30尾と、平年の同時期を上回り、特に仔魚は平年を大きく上回って出現した。卵・仔魚ともに引田沖の定点を中心に出現し、引田沖から離れた定点では少ないか、出現しなかった。

餌料生物として重要なカイアシ類は、前回より減少したものの,依然として平年より多く 採集され,前回同様,沖合域に多く,沿岸域は少ない傾向です。

【参考】





カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。 餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/

※次回の調査は7月4日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。